令和４年５月６日
卓球同好会顧問　平　雅行

令和４年度　関東高等学校卓球大会東京都予選会の報告

４月２３日（土）から令和４年度東京都高等学校春季卓球大会 兼 関東高等学校卓球大会東京都予選が始まりました。３年生の大根田にとっては最後のシーズンとなりました。野津田高校には新入部員も入り、１年生２名がデビュー戦となりました。４月２４日（日）に行われたダブルスの部では残念ながら初戦敗退でしたが、５月３日（祝）に行われたシングルスの部では１年生２名が４回戦まで進出しました。

次の大会は５月７日（土）から始まる東京都高等学校総合体育大会 兼 全国高等学校総合体育大会東京著予選です。１５日（日）には学校対抗の部にも出場する予定です。野津田高校の約５０年の歴史の中で都総体学校対抗の部に出場するのは数十年振り（初出場かもしれません）のことのようです。日頃の練習の成果を発揮してほしいと思います。

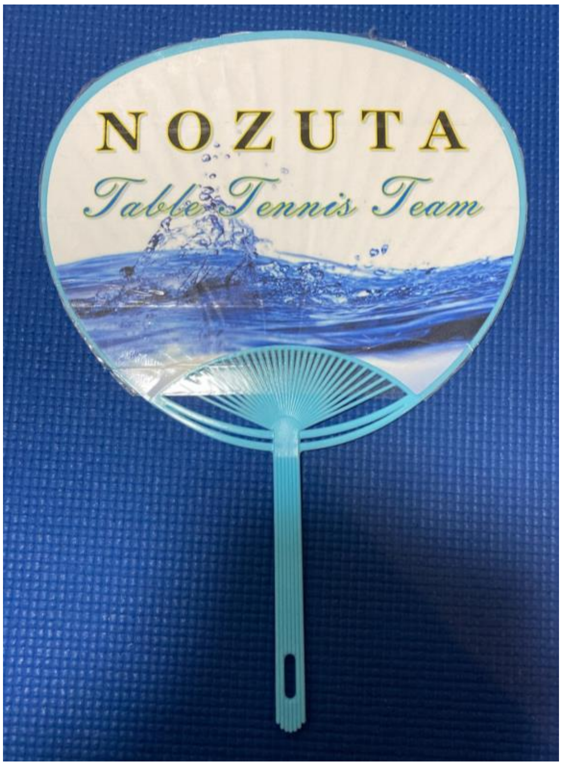
○　ダブルスの部　　　　４月２４日（日）　会場：駒沢体育館

大根田・小林　組、初戦敗退

○　シングルスの部　　　５月３日（日）　会場：駒沢体育館

小林　元　、嶋田　圭亮　・・・　４回戦敗退　　　　大根田　聖弥　・・・　３回戦敗退

「うちわ」をつくりました



テーマは「水」です。水は全ての命の源であり、あらゆる生物にとって必要不可欠なものです。水のように、なくてはならない人になってほしいという思いを込めてつくりました。

また裏面の、『慎独（しんどく）』という言葉ですが、中国の古典「大学」という書物に記されており、「君子必慎其独也（君子は必ず其の独りを慎むなり）」からきています。「自分一人のときでも行いを慎み、道をはずれないようにする。」という意味です。人間は何か後ろめたいことであっても、誰も見ていなければついついやってしまうかもしれません。『慎独』とは、そのような状況下において自分を律することができるかどうかを問いています。